

令和6年度看護技術演習公開授業の結果

1) 目的

学校評価における授業評価は2003 年から学校運営評価の中に位置づけられている。授業は学生と教員双方の相互作用で成り立つものであり、教育の質の向上のためには教員の授業力が欠かせない。授業する教員が外部者に授業を見て頂くことで、学校が提供する教育内容や教育内容や方法を広く周知することになり、教育活動の透明性を高められる。さらに、授業設計や教育方法の改善になり、教育実践力の向上に繋げることができる。臨地実習指導者が参加することにより看護基礎教育における授業内容及び学生の学習状況を把握することで、臨地での学生指導に活用することが出来、実習施設との連携強化につながる。

今年度は、初めて助産学科も公開授業を実施した。さらに、あらたに看護学科の実習施設である、ひたちなか総合病院の実習指導者にも協力いただいた。

2) 計画・内容：※AM…8:50～12:00 PM:13:00～16:10

回	月日	科目及び単元名	対象学生	外部参加者
1	6月20日(木)PM	産褥期助産診断技術学(母乳育児支援)	助産学科	県中1名、土協1名、高萩1名、日立2名
2	7月5日(金)AM	ヘルスアセスメントⅠ(血圧測定の基礎)	3年課程1年	県中2名・ひたちなか1名
3	7月19日(金)PM	臨床看護の実践(複数の対象への看護)	3年課程3年	県中2名・ひたちなか1名・学校関係者
4	8月26日(月)PM	日常生活援助技術Ⅱ(足浴)	2年課程1年	県中2名・ひたちなか2名
5	R7.2月21日(金)PM	ヘルスアセスメントⅡ(フィジカルアセスメント)	3年課程1年	県中2名・ひたちなか1名・学校関係者

3) 結果 ※アンケートは、病院指導者に協力いただいた。参加動機:複数回答可

		1:母乳支援	2:血圧測定	3:複数対象	4:足浴	5:ヘルスアセスメント
参加者数		5名	4名	4名	3名	3名
参加動機	①基礎教育の演習に興味があった	5	0	1	0	1
	②今後の学生指導に活かしたい	5	3	2	1	2
	③学生のレディネス把握	2	2	1	1	0
	④自身の看護技術を振り返りたい	1	0	0	0	2
	⑤上司に勧められた	0	3	2	3	2

※演習の進め方評価基準 :… 4:あてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:あてはまらない

		1:母乳支援	2:血圧測定	3:複数対象	4:足浴	5:ヘルスアセスメント	平均
演習進め方	①時間配分	4.0	3.8	4.0	2.7	4.0	3.7
	②学生の反応	4.0	4.0	3.8	3.0	4.0	3.8
	③演習は実習指導に役立つ	4.0	4.0	4.0	3.3	4.0	3.9
	④資料は実習指導に役立つ	4.0	4.0	3.8	3.3	4.0	3.8
	⑤真剣に参加していた	4.0	4.0	3.8	2.3	4.0	3.6

⑥ 自由記載

- <母乳支援> ・学生の自主性・積極性も確認しながら、進められていた。シミュレーションを通して、同じ場面を繰り返し、リフレクションを行い、より思考を深められているのが良いと思った。
- <複数受持> ・突発的な事項はとてもリアルで、臨床に近いシナリオだったと思いました。
- <足浴> ・患者さんへの言葉づかい(声掛け)が気になりました。
- <ヘルスアセスメント> ・フィジカルアセスメントの手技にもう少し時間が使えると良いと思いました。

⑦感想・意見

<母乳育児支援>

- ・初めてこのような機会を頂き、実習にくる前の学生さんのレディネスを把握するのに役立ちました。自施設のスタッフの様子を見ることができ、大変良かったです。
- ・学生の活発な意見交換と導かれた支援方法などを拝見し、よく学習されていると思いました。貴重な経験をありがとうございました。
- ・今日の演習の様子を見て、今後の実習指導にも活かしていきたいと思った。
- ・学生の学校での学習の様子、グループ活動の様子がみられて良かった。学生も褥婦の反応をみながら、対応を変化する事ができていて、これまでの学習を活かす事ができていると感じた。グループ活動を通して、チームで協働する意味・意義も感じられると思うので良い機会だと感じた。
- ・他グループの意見を聞くことで新たな気づきになり、学びが深まる授業だと思いました。各G で話し合い意見を出し合っている姿があり、有意義な授業だと感じました。
- ・学生さんの基礎教育で行われている学習、演習を知ることができ、臨床でどのように指導していけば良いか考える機会となりました。

<血圧測定の基礎>

- ・非常に勉強になりました。実習場の血圧計と自分の使用しているものが違うので、慣れている血圧計の使用も良いと思いました。
- ・生徒同士でも脈拍がふれる部分をさがして、音がきこえやすい部分をみつけたり、積極的に楽しく演習に臨んでいるなどと思いました。私も学生指導にいかしていきたいと思います。
- ・教員の人数が多く、一人一人をしっかり見る体制が整っていると感じました。学生は素直な方が多く、伝え方や教え方によって間違った解釈とならないように気を付ける必要があると感じました。
- ・学生の反応をみながら、丁寧に指導されていたので感心しました。皆、3年後、医療従事者として活躍されることを楽しみにしています。

<複数受け持ち>

- ・学生の考えや、学校での表情をみることができました。実習で指導すべき方法に活かしていきたいです。
- ・統合実習の際に、参考にさせていただきます。貴重な機会、ありがとうございました。

<足浴>

- ・看護師と患者(の設定)ではなく、学生同士楽しく演習されていましたが、必要な技術と知識が得られれば問題ないのかなとも思いますが、ふざけてしまった分、実習先で患者さんを前に緊張されないかは心配です。真剣に取り組み、振り返りされている学生もいました。実習でお会いするのが楽しみです。本日はありがとうございました。
- ・学生も楽しそうで、緊張せず取り組んでいた。しかし、動画を回している間だけでも、もう少し緊張感があつた方が実際に実習に出た時のショックが少ないとおもいました。少し私語が多めかなと思いました。

<ヘルプメント>

- ・学生指導の参考になると同時に、学生の現状や実習で必要な指導を知ることができました。
- ・シミュレーションが進むにつれて、より具体的な内容になるよう先生たちがアドバイスしながら学生さんたちも沢山意見を出し合って、良い授業になっていると感じた。
- ・学生の知識や技術を深められる、とても良い演習だと思いました。

【令和6年度を振り返って】

- ・今年度は、あらたに助産学科の公開授業と看護学科3年課程、2年課程の実習施設である日立製作所ひたちなか総合病院に協力いただき実施することができた。はじめて参加した指導者は、基礎教育内容を確認することや実習指導に生かしたいと希望し参加されていた。
- ・昨年参加した実習指導者は、授業見学だけではなく、直接学生に声をかけて技術指導の助言をするなど、積極的に授業に参加いただけた。学生のレディネス把握とともに指導者自身から臨地でのリアルな実践を生声として学生に届く機会となり、指導者と学生および教員との顔が見える関係を築けることにつながる。基礎教育で学習する看護技術に関する課題を共有し、検討する機会に発展したい。
- ・演習の授業担当教員にとっては、外部者が見学することは、研究授業の一環となり、演習の組み立て・方法・時間配分・内容など、より質の高い教育を考える機会となる。スキルアップに向けて、今後も継続していきたい。
- ・次年度は、看護技術演習の他に、看護過程演習など学生の思考過程を学習する科目も検討し、公開授業として計画したい。